

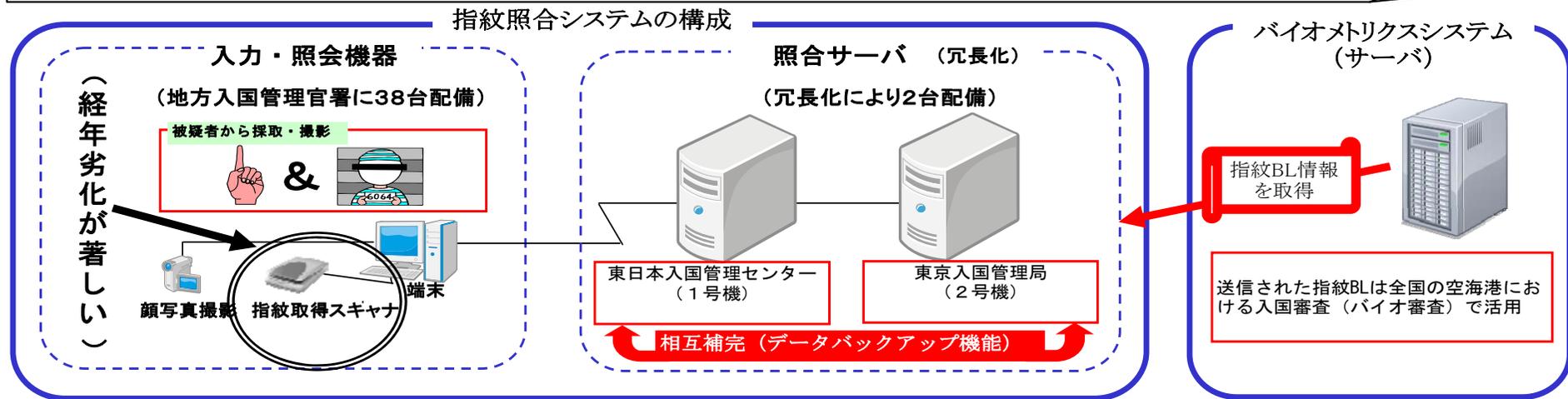
退去強制手続の強化

【指紋照合システムのリプレイス】

【指紋照合システムとは？】

指紋照合システムは、入管法違反者に係る退去強制手続の過程で、当該違反者から指紋（十指）を取得するとともに、過去の指紋データと照合することにより、身分事項の特定、退去強制歴の確認等を行うためのシステムである。

また、取得した指紋データについては、バイOMETRICSシステムに移行することで、上陸審査（水際）時に、ブラックリストデータ（指紋BL）として活用している。



【機器の現状と問題点】

現行機器は平成16年度から整備したもので、機器自体の性能が低いうえ、経年劣化が著しく、データ照合に時間を要するほか、良質な指紋データを取得できない場合があるなど、退去強制手続の迅速かつ確実な運用の妨げとなっている。

リプレイス

【対応策】

左記の問題点を解消し、退去強制手続の迅速かつ確実な運用を実現するため、平成24年度中に機器のリプレイスを行うこととし、その経費を要望するもの。